

武石委員長 ただいまから、議会運営委員会を開く。
池脇委員が少しおくれるとのことである。
本日は、議員派遣等について御協議願うため、お集まりいただいた。
それでは、お手元の協議事項の順に進めてまいりたいので、御協力願う。

1. 議員派遣について

(1) 第15回都道府県議会議員研究交流大会

武石委員長 まず、資料1、議員派遣についてである。
第15回都道府県議会議員研究交流大会への派遣については、募集の結果、16名の参加希望があった。
このことについては、前回の議運で議員派遣は10人を限度とし、越える場合は正副委員長に一任願うこととしていたので、正副委員長において調整を行い、上田貢太郎議員、久保博道議員、加藤漠議員、西内健議員、弘田兼一議員、梶原大介議員、西森雅和議員、黒岩正好議員、大野辰哉議員、橋本敏男議員の計10名を議員派遣の対象とすることとしたいので、御了承願う。

(了 承)

(2) 地方議会活性化シンポジウム 2015

武石委員長 次に、地方議会活性化シンポジウム2015への派遣については、募集の結果、7名の参加希望があった。
こちらについては、前回の議運で議員派遣は2人を限度とし、越える場合は正副委員長に一任願うこととしていたので、正副委員長において調整を行い、浜田英宏議員、池脇純一議員の計2名を議員派遣の対象とすることとしたいので、御了承願う。

(了 承)

武石委員長 なお、議員派遣については、会議規則により、議会の議決が必要であるので、正副委員長でその案を作成し、資料1にお示ししてある。
この案により、議運の委員の連名で、10月5日月曜日の本会議に提出してはと思うが、いかがか。

(異議なし)

武石委員長 それでは、さよう決する。
なお、議事手続きについては、10月5日の議運で改めてお諮りすることとする。

(了 承)

武石委員長 最後に、その他で何かないか。

坂本(茂)委員 議員派遣の件である。
正副委員長の調整でいいのだが、今回、調整が必要なぐらい多数の申し込みがあ

ったということが久しぶりであると聞いている。

できたら、調整する場合の基準みたいなものを、今後議運で定めておいたらどうか。例えば、連年で参加する議員よりも初めて申し込んだ議員を優先するとか。

そんな課題整理みたいなことをしておいて、その上で調整をしてはどうかと思うので、御検討をお願いします。

武石委員長

今回は、そういうことも含めて正副委員長にお任せいただいたと承知している。そういった状況も踏まえての判断である。

今回、1期生を優先的という考え方も持っていたが、1期生については、8月に全国で1期生を集めて勉強会があったので、その辺りをこじは勘案して、期数の高い議員でこれまで参加できていなかった議員を優先してこの結果になったということである。

坂本委員の御提案は重く受けとめた上で、また取り組んでいきたいと思う。

最後に一言言わせていただくと、冒頭に言ったように、坂本委員から御提案があったようなことも踏まえて判断をさせていただいたということは、御理解をいただきたい。

2. その他

武石委員長

その他で何かないか。

(楠瀬議事課長、挙手)

武石委員長

楠瀬議事課長、どうぞ。

楠瀬議事課長

9月25日の開会日当日であるが、議場に配付した、四国4県議会正副議長会議議決事項と題した配付物について、2ページ目、4ページ目、6ページ目、それぞれ偶数ページが抜けていた。

コピーの際、偶数ページが抜けていたにもかかわらず、ダブルチェックなどのチェックが十分でなかったため見落とししたものである。

今後は、ダブルチェックなどチェックを徹底して、こういうことが起こらないようにする。

まことに、申しわけございませんでした。

なお、ページの抜けた印刷物については、当日のうちに、ほとんどの議員におわびとともに正しい印刷物をお渡ししている。また、当日既にお帰りになっていた議員には、後日、おわびとともに正しい印刷物をお渡ししている。

本当に、申しわけございませんでした。

武石委員長

この件について、何か御質問等はないか。

(なし)

武石委員長

ほかに何かないか。

(なし)

H27.10.1 議会運営委員会

武石委員長

本日の協議事項は以上である。
次回の議運は、特別の事情がなければ、10月5日月曜日午前9時から開催することとする。

協議事項は、議案の付託等についてである。
本日の本会議の開会時刻は、午前10時でよろしいか。

(異議なし)

武石委員長

それでは、本会議の開会時刻は、午前10時をめどとする。
以上で、本日の議会運営委員会を終わる。